

式辞

新入生諸君ご入学おめでとうございます。

一人一人の夢と希望を実現するため、日本医療科学大学で学ぼうとする皆さんの決意に対し、大きな期待を抱くと共に、これからの四年間、新入生諸君並びに御父母の皆様が満足できる学園となるべく、教職員一同取り組んでまいります。

新たな大学生活を迎えるにあたって、盛大な入学式を執り行うよう準備してまいりましたが、新型コロナウイルスの拡大による現下の状況を考え、入学式の中止という苦渋の決断をいたしました。どうかご理解いただきますようお願いいたします。

諸君も二月より様々な制限や規制を守り感染の防御や健康保持に留意していただくことでしょう。もちろん諸君だけでなく、様々な業種、世界中の人々が健

康だけでなく、個人の生活、社会活動に大きな制限を受けています。

速やかな感染の収束と通常の社会生活に戻ることを願うとともに、今回の事態を人生の教訓の一つとするよう、心に刻んでおいてほしいと思います。

さて新入生諸君、君たちは大学生活にどんな期待をしていますか。

興味ある学問を更に進めたい、高校時代よりも自由になり趣味やサークル活動を楽しみにしているなど様々な希望があることでしょう。

どうか思い描いた充実した大学生活を満喫してください。

ただ、皆さんは診療放射線技師、理学療法士、作業療法士、看護師、臨床工学技士、それぞれの医療技術職を目指し本学に入学しました。志望動機は様々でしょうが、どうかその目的を必ず果たしてく

ださい。

本学での四年間はすぐに過ぎてしまいます。毎日の生活、学業を大切にしてください。さぼりたくなる時やくじけそうになることもあるでしょう。また病院実習においては、初めての医療現場で困難や挫折も味わうかもしれません。

そんな時は志望した時の気持ち、将来の医療現場で活躍している姿を想像してください。毎日の講義、実習をきちんと受講していれば、自ずと力は付き四年後の卒業時には国家試験に充分対応ができる力がついているでしょう。また病院実習も将来働く姿を思い浮かべれば楽しみにさえなることでしょう。

医療技術者の国家資格取得は容易なものではありませんが、全てにおいて公平であり、努力を惜しまなければ必ず達成できる課題です。皆さんが国家試験で要求されるものは決して高度なものではなく医療現場に立つためのパスポートです。多少勉強が不得意、医療技術の習得に難渋しても努力を惜しまな

ければ必ずや取得できます。

もちろん我々教職員一同はその航路を全力でサポートしてまいります

またこれから始まる大学生活において医療資格取のための勉学に加えて、友人や先輩たちとの関係づくり、クラブサークル活動、社会活動、国際貢献などを通じて豊かな人間性を磨いてください。

皆さんが将来接する患者様は病氣と向き合っている方々です。生命・健康という、人としての根元となるものに接するわけです。どうか人として大きく、あらゆることを吸収できる人になるよう努めてください。

本学は医療技術職養成の為の大学で、すべての学生が資格取得を目指しています。同級生はもちろん様々な学科の学生や先生・先輩と学内、病院実習を通じてつきあってみてください。

悩んだり、くじけそうになった時には友人、家族、我々教職員と十分に話をしてください。相談す

ることでは必ず解決されるわけではありませんが、決断の助けとなるでしょう。

また様々な人と出会い、様々な意見や考えに触れて自分の考えをしつかり持てるよう努力して下さい。様々な人との出会いは人生を豊かにし、成長させてくれます。

我々教職員は皆さんが本学の学生として勉学に励み、将来医療現場においては日本医療科学大学出身者として自信と誇りを持って活躍していく姿を常に胸に描いております。

最後になりますが、四年後には、入学式のなかった分、一層の喜びをもって卒業式を挙行したいと、我々教職員一同願っております。

入学式にあたり、皆さんが本学で充実した四年間を過ごし、その後の医療現場で活躍することを心から祈念し式辞といたします。

新入生諸君御入学おめでとうございます。

令和二年四月三日

日本医療科学大学 学長

新藤博明